

黒羽学園（コミュニティスクール）だより

第4号 2023年 11月 作成：広報部会

<第4回学校運営協議会が開催されました。>

「急に寒くなりましたね。」11月14日（火）こうしたあいさつが交わされる中、第4回学校運営協議会が黒羽中学校で開催されました。協議の概要や授業参観の様子などをお知らせいたします。



<報告事項>

「小中一貫教育」について、各部会ごとの取組状況について、報告がありました。以下は、概略です。

（1）地域連携推進部会

- ・「総合的な学習の時間」を中心に、「黒羽のよさを再発見する」活動に取り組むことができた。
- ・12月には、小中が連携した発表会を予定している。

（2）健康推進部会

- ・児童生徒の実態把握や分析を行い、学園内で情報の共有を図ることができた。
- ・「ほけんだより」を活用して、家庭への情報提供を行ってきた。

（3）学力向上推進部会

- ・児童生徒の学力テストを分析し、実態を把握するとともに、課題を明らかにすることができた。
- ・ICT機器を授業に効果的に活用するように努めている。児童のアンケートからは、ICT機器の活用を肯定的に捉えている結果となった。

（4）生活向上推進部会

- ・学習時間や持ち物の確認などに、ICT機器を活用している。生徒は、「自律」した生活を実現する道具として活用している。
- ・いじめや不登校対応などの情報を共有し、対応してきた。

（5）生活・総合部会

- ・黒羽を題材とした年間指導計画を作成することができた。
- ・生活科では、小学校間でオンライン交流を実施することができた。

（6）ICT部会

- ・学校生活全般で、ほぼ毎日機器を活用してきた。
（委員会やクラブ活動での活用も日常的に行っている。）
- ・協働学習や意見交換等については、効果的な活用ができています。

（7）特別支援教育部会

- ・インクルーシブ教育の情報等、学校間で連携が進んでいる。
- ・児童生徒に関する情報交換を継続的に行い、支援体制の充実に努めている。

<下部組織の話合い>

評価部会

- ・「評価フォーム」を使い、児童生徒と保護者から評価をしてもらう。評価の結果が見やすいように、まとめ方を工夫したい。
- ・評価の結果の検証を丁寧に行う。
(児童生徒・保護者・教職員の考え方の違いなど)
- ・「読書活動」「自尊感情の低さ」が昨年度の課題であった。現在の活動状況等を確認し、継続していく。



学習支援部会

- ・体育館でWiFiが使えない状況や英語の個別音声学習の際のヘッドセット利用などの環境を整えていきたい。
- ・デジタル教科書の活用は、効果的だと感じる。
- ・各地区で、新しい人材依頼があまりない。どんどん知らせてほしい。
- ・菊栽培の負担が減って良かった。



生活向上部会

- ・学校が地域の活動に積極的に参加していた。
(祭り、防災教室、梅酢漬けづくりなど)
- ・11月と2月のボランティア連絡協議会の手作り弁当づくりの配送などに、希望を募って、地域の子供も達が参加してはどうか。
- ・生物調査の活動などで、上級生が下級生の面倒をよくみていた。



保護者部会

- ・来年度は、夏休み中に小中合同の陸上練習を2回実施していきたい。また、小学校陸上大会の際には、4小の応援席を近くにしたい。
- ・小学校からの交流を重ねることで、中学校入学時の不安が減る。



広報部会

- ・今後作成の黒羽学園（コミュニティー）だよりを各学校から、配信してはどうか。これまでのものは、各学校のホームページに掲載。

<授業参観の様子>

黒羽中学校の授業の様子を参観しました。

